

二指示する語句と接続する語句を理解しよう！

教科書 p.135～137 マーク p.81,82

○指示する語句とは、**具体的な名称の代わりに、物や場所を指し示す言葉**です。

次に指示する語句（「こそあど言葉」）を表にまとめよう！

指定	状態	方向	場所	事物	
この	⑩	⑦	④	これ	近称
⑬	⑪	⑧	そこ	①	中称
⑭	⑫	あちら	⑤	②	遠称
⑮	どんな どう	⑨	⑥	③	不定称

【練習問題】次の~~~~で示した指示する語句が指し示す内容に——線を引こう。

①私の夢は野球選手になることだ。しかしその夢を叶えることは容易ではない。

②「人間万事塞翁が馬」。これが、父の好きな言葉だ。

③準決勝ではAさんとBさんが対戦する。決勝に進むのはたしてどちらだろう。

④家の近くに芝生がある。そこに素晴らしい銅像がある。

⑤努力をこつこつ積み重ね成功した人と、運が良くて成功した人とがいる。僕は前者のよう
な生き方がしたい。

⑥明日の音楽には、以下のものを持って来てください。鉛筆、教科書、リコーダーです。

○接続する語句とは、…

前後の語句や文、段落がどのような関係でつながっているのかを示す言葉です。

教科書p.136、137を参考に接続する語句の種類に分け、表にまとめよう！

<p>①)</p> <p>前に述べたことが、後に述べる ことの原因・理由となる。</p>	<p>[例] ②) ・ ③) ・ ④) ・ ……と ⑤)) ・ 以上のことから など</p> <p>▼明日は試合だ。 ⑥)) 早く寝よう。</p>
<p>⑦)</p> <p>前に述べたこととは逆になる ことが後にくる。</p>	<p>[例] ⑧) ・ ⑨) ・ ⑩) ・ だが……が など</p> <p>▼図書館に行った。 ⑪)) 休館日だった。</p>
<p>⑫)</p> <p>前に述べたことと並べたり、 それに付け加えたりする。</p>	<p>[例] ⑬) ・ ⑭) ・ ⑮) ・ および ⑯) ・ ⑰) ・ ⑱) ・ など</p> <p>▼扉を閉めた。 ⑲)) 鍵を掛けた。</p>
<p>⑳)</p> <p>前に述べたことと比べたり、 どちらかを選んだりする。</p>	<p>[例] ㉑) ・ ㉒) ・ ㉓) ・ もしくはなど</p> <p>▼電車、 ㉔)) バスでお越しく下さい。</p>
<p>㉕)</p> <p>前に述べたことをまとめた り、補ったりする。</p>	<p>[例] ㉖) ・ ㉗) ・ ㉘) ・ ・ ㉙) ・ まして ・ ㉚)) など</p> <p>▼席は自由だ。 ㉛)) 最前列は除く。</p>
<p>㉜)</p> <p>前に述べたことと、話題を変 える。</p>	<p>[例] ㉝) ・ ㉞) ・ ㉟) ・ など</p> <p>▼連絡事項は以上です。 ㊱)) 本題です。</p>

【練習問題】 接続する語句がもつ意味に注意しながら、書き手（話し手）の気持ちを簡潔に書こう。

- ① 昨日は五時間も勉強した。だから、試験は八十点だった。
↓五時間も勉強をしたので八十点もとれた。結果に () 。
- ② 昨日は五時間も勉強した。しかし、試験は八十点だった。
↓五時間も勉強したのに八十点しかとれなかった。結果に () 。

※ワークp.81,82の問題に取り組んでみよう！

二指示する語句と接続する語句を理解しよう！

教科書 p.135～137 マーク p.81,82

○指示する語句とは、**具体的な名称の代わりに、物や場所を指し示す言葉**です。
次に指示する語句（「こそあど言葉」）を表にまとめよう！

指定	状態	方向	場所	事物	
この	⑩ こんな・こう	⑦ こちら	④ ここ	これ	近称
⑬ その	⑪ そんな・そう	⑧ そちら	そこ	① それ	中称
⑭ あの	⑫ あんな・ああ	あちら	⑤ あそこ	② あれ	遠称
⑮ どの	どんな どう	⑨ どちら	⑥ どこ	③ どれ	不定称

【練習問題】次の~~~~で示した指示する語句が指し示す内容に——線を引こう。

- ① 私の夢は野球選手になることだ。しかしその夢を叶えることは容易ではない。
- ② 「人間万事塞翁が馬」。これが、父の好きな言葉だ。
- ③ 準決勝ではAさんとBさんが対戦する。決勝に進むのははたしてどちらだろう。
- ④ 家の近くに芝生がある。そこに素晴らしい銅像がある。
- ⑤ 努力をこつこつ積み重ね成功した人と、運が良くて成功した人がいる。僕は前者のような生き方がしたい。
- ⑥ 明日の音楽には、以下のものを持って来てください。鉛筆、教科書、リコーダーです。

○接続する語句とは、…

前後の語句や文、段落がどのような関係でつながっているのかを示す言葉 です。

教科書p.136、137を参考に接続する語句の種類に分け、表にまとめよう！

<p>(1) 順接 () 前に述べたことが、後に述べることの原因・理由となる。</p>	<p>[例] (2) だから ()・(3) それで ()・(4) すると ()……と (5) したがって ()・以上のことから など ▼明日は試合だ。(6) だから () 早く寝よう。</p>
<p>(7) 逆接 () 前に述べたこととは逆になることが後にくる。</p>	<p>[例] (8) しかし ()・(9) けれども ()・(10) ところが () だが……が など ▼図書館に行った。(11) しかし () 休館日だった。</p>
<p>(12) 並列・累加 () 前に述べたことと並べたり、それに付け加えたりする。</p>	<p>[例] (13) そして ()・(14) また ()・(15) なお ()・および (16) それから ()・(17) しかも ()・(18) そのうえ () など ▼扉を閉めた。(19) そして () 鍵を掛けた。</p>
<p>(20) 対比・選択 () 前に述べたことと比べたり、どちらかを選んだりする。</p>	<p>[例] (21) または ()・(22) あるいは ()・(23) それとも () もしくはなど ▼電車、(24) または () バスでお越しくください。</p>
<p>(25) 説明・補足 () 前に述べたことをまとめたり、補ったりする。</p>	<p>[例] (26) ただし ()・(27) つまり ()・(28) なぜならば () (29) 例えば ()・まして・(30) 要するに () など ▼席は自由だ。(31) ただし () 最前列は除く。</p>
<p>(32) 転換 () 前に述べたことと、話題を変える。</p>	<p>[例] (33) さて ()・(34) ところで ()・ときに・(35) では () など ▼連絡事項は以上です。(36) さて () 本題です。</p>

【練習問題】 接続する語句がもつ意味に注意しながら、書き手(話し手)の気持ち
持ちを簡潔に書こう。

- ①昨日は五時間も勉強した。だから、試験は八十点だった。
↓五時間も勉強をしたので八十点もとれた。結果に (**満足** している) 。
- ②昨日は五時間も勉強した。しかし、試験は八十点だった。
↓五時間も勉強したのに八十点しかとれなかった。結果に (**不満** がある) 。

※ワークp.81,82の問題に取り組んでみよう！